

岡山大学大学院

OKAYAMA UNIVERSITY Foundation Course for Post Graduate Studies

岡山大学研究生院预科特别课程

予備教育特別コース

岡山大学紹介

INTRODUCTION OF OKAYAMA UNIVERSITY

岡山大学は、140年以上の歴史を誇る全国有数の国立大学です。2019年現在、11の学部と8の大学院のほか、様々なプログラムを実施しています。岡山大学の学生は、将来、唯一無二の学習経験を積むことができます。

Okayama University is a top-class national university with over 140 years of history. We have 11 faculties and 8 graduate schools (as of 2019), and offer a variety of stimulating programs. Students of Okayama University can gain unique learning experiences which will positively impact the future success of their academic and professional career.

岡山大学是一所拥有140年以上历史，屈指可数的综合型国立大学。截至2019年，冈山大学除拥有11个本科学院系和8个研究生院外，还进行各类教研活动。冈山大学的学生将来可以在学习及科研两方面积累到丰富的经验。

概要

OUTLINE

岡山大学は、大学院を目指す私費留学生のために、特別なコースを設けています。それが大学院予備教育特別コース（通称：プレマスターコース）です。このコースは、学生が学んできた日本語のスキルをさらに高める授業と、専門分野への理解を深める活動から構成されています。学生の指導・助言には、プレマスターコースの教員と研究科の教員とが当たります。学生は、グローバル人材育成院の研究生として半年から1年在籍する中で、研究活動において期待される知識や実践能力の向上を目指します。

Okayama University offers a Foundation Course for Post Graduate Studies (known as "Pre-Master Course") for privately financed students intending to apply for a graduate program at Okayama University. This Course consists of classes to improve students' Japanese language skills as well as activities to enhance their understanding of specialized fields. Guidance and advice will be provided by academic advisors of both Pre-Master Course and Graduate schools. As a research student of Institute of Global Human Resource Development (IGHRD), the students are expected to improve their knowledge and practical skills for research activities during the course period of six months to one year.

岡山大学面向广大志愿报考研究生院的自费留学生，设置了特别课程。就是研究生院预备教育特别课程（又称：Pre-Master Course）。本课程中由提高学生的日语能力课程，另外还有为加深专业领域的了解的学习活动。对学生的辅导和教育由岡山大学研究生院预备教育特别课程及研究生院的导师担任。学生作为国际人才培养学院的预科生，通过半年或1年的学习，提高在研究领域所需要的知识及实践能力。

日本語のスキルを
さらに高め、
専門分野への
理解を深める。

出願資格

ELIGIBILITY

次のいずれにも該当する者

- ・日本国籍を有しない者
 - ・日本の大学を卒業した者、外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は外国の大学において修業年限が3年以上の課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者
 - ・日本語能力試験 N2 又は N1 に合格した者
- 上記以外にも必要とされる条件があります。詳しくは、ホームページや募集要項を確認してください。

Applicants have eligibility to apply if satisfy all of the following conditions:

- ・Persons who do not have Japanese nationality
- ・Those who have graduated from a Japanese university, those who have completed 16 years of school education in a foreign country or those who have completed more than 3 years of bachelor's degree program and received degree equivalent to a bachelor's degree in a foreign country
- ・Those who have passed the Japanese Language Proficiency Test N2 or N1

There are other necessary conditions besides the above.

For details, please check our website or the application guidelines.

需满足如下所有条件

- ・非日本国籍
- ・日本大学毕业人员，完成外国16年学校教育或完成外国大学3年以上课程而授予相当于学士学位的同等学位人员
- ・取得日语能力考试N2或N1证书

除上述之外还有其他必要条件。详情请查看官网或招生简章。

プログラム期間

COURSE PERIOD

1年又は6ヶ月

One year or six months

课程时间 1年课程 或者 6个月课程

出願時期

APPLICATION PERIOD

4月入学希望者：11月、2月(日本国内からの出願のみ)

10月入学希望者：5月

For April admission : November

February <domestic residence only>

For October admission : May

报名时间

申请4月入学者:11月、2月(2月只限于日本国内的报名者) 报名

申请10月入学者:5月 报名

出願方法

HOW TO APPLY

グローバル人材育成院のホームページから出願要項をダウンロードし、検定料を納入のうえ、出願書類を郵送してください。詳細は、ウェブサイトを確認してください。

Download the application documents from the IGHDR's website. After paying the entrance examination fee, please submit the application form with other required documents by postal mail. For further information, please see the IGHDR's website.

报名方式 请登录岡山大学国际人才培养学院网站，下载招生简章，付报名费后，将资料邮寄到岡山大学人才培养学院。详情请见网站。



岡山大学 グローバル人材育成院

Institute of Global Human Resource Development, Okayama University

岡山大学国際人才培养学院

TEL +81-(0)86-251-7051 E-mail premaster@adm.okayama-u.ac.jp

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/ouic/>

〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号 2-1-1 Tsushima-naka, Kita-ku, Okayama 700-8530 Japan 〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

学術日本語表現 I

研究課題を決めるために必要な「考え方」のトレーニングを行うとともに、研究計画書・論文の構成や表現などを身につける。

学術日本語表現 II

学術的文章で使われる文型・表現、展開パターンを修得することで、専門分野での研究に不可欠な論理的思考による表現能力を養成する。

個別研究 I

大学院入学試験に向け、個人の進捗状況に応じた学習を促す。

コミュニケーションスキル I

明確な目的のもとに、聞き手を配慮しつつ、まとまった内容を整理して説得力を持たせて話すことができる力をみがく。

日本語文章力 I

読み手にわかりやすい構成を考えて文章を書く。自分の書いた文章にどのような問題点があるかに気づき、改善の方法を知る。

出願準備

大学院で指導を希望する岡山大学大学院の教員から本コース受験の内諾を得る

出願資格を確認

〈出願資格をすべて満たしている〉 〈出願資格のいずれか一つでも該当しない項目がある〉

出願資格審査

- 第1回(4月入学) 10月上旬
- 第2回(4月入学・日本国内からの出願のみ) 1月上旬
- 第3回(10月入学) 3月下旬

検定料の支払い

出願手続き

- 第1回(4月入学) 11月下旬
 - 第2回(4月入学・日本国内からの出願のみ) 2月下旬
 - 第3回(10月入学) 5月下旬
- ※第2回 4月入学対象は日本国内の在住者のみ

選考
(面接試験)

選考結果通知

- 第1回 12月下旬
- 第2回 3月下旬
- 第3回 6月下旬

入学手続き

コース生からのメッセージ

★ ミャンマー出身

「日本に留学する」と初めて考えたとき、留学情報を収集するため、留学セミナーに参加したり、留学情報センター(ヤンゴン)に行きアドバイスを受けました。それで、岡山大学と岡山市の環境のことがわかりました。そこで、岡山大学で留学すると決心し、スカイプでの面接を経て、岡山大学に留学できることが決まりました。留学が決まったのは本当に嬉しいと思う反面、心の中には興奮と不安が混ざっていました。しかし、実際に来日し、留学生活を始めると、1か月足らずで不安がだんだんなくなってきました。今は、アカデミック・アドバイザーや日本語の先生方に指導を受けながら、大学院入学試験の合格に向け頑張っています。しっかり研究でき、充実した論文ができるよう色々サポートしてくださっているプレマスターと研究科の先生方に心から感謝しています。

★ 中国出身

大学院生として不可欠な論文作成スキルとプレゼンテーション能力に焦点を当て、書くから話すまで、学術日本語を磨く機会が多くあります。また、日本語の授業の時間も、それぞれの研究課題を取り上げて、

クラスメイト同士が相互に改良点を議論する機会が多いため、定期的に個人研究の進捗やテーマ設定の精度を確認されます。そのうえ、アカデミック・アドバイザーに内諾を得てから、専門分野の授業を受けることやゼミに参加することも可能なので、大学院に進学するというゴールに対して、多角的で実践的な学習ができます。

★ ロシア出身

日本で大学を卒業して日本語を使って仕事をしてきた私は、プレマスターコースに入る前に、大学院でしっかりと研究できる自信がありませんでした。最初は様々な不安を抱えていましたが、結果として、プレマスターコースでの勉強は自分にとって非常に有意義な経験になったと思います。プレマスターでは、論理的な文章の書き方だけではなく、研究活動に不可欠な知識とスキルを身につけることができました。自分の日本語能力が思った以上にレベルアップし、思考力・表現力も上達しました。

★ 中国出身

プレマスターコースでは、いろいろな授業を通じ

て、論文、要約文、レポートなどの正しい書き方や発表の仕方を勉強しました。この一年間の生活を振り返ってみると、書きたいことがたくさんあります。まず、同期は、みんな活気があって、一人一人は個性があるということ。そして、授業中も積極的に討論し合い、自分の意見をはっきり言えるようになったこと。それぞれの努力の甲斐あって、無事、希望した研究科に進むことができました。先生方も時に厳しく、時に優しく指導してくださいました。みんなと一緒に勉強したことが、私にとって一番のいい思い出です。

★ インドネシア出身

授業科目は大学院の受験準備に関するもの以外に、日本語の文法、レポートの書き方、発表の仕方、日本文化などがあります。その他にも、このコースでは、自分が選んだ専攻や大学院生の生活などに関する情報も得ることができました。もちろん、勉強だけではなく、大学院生になったときに自分が何をしたいか、またはどのようなことで困るかをイメージしながら先生方に相談できますので、それがとても良かったと思います。先生方が優しく指導してくれたお陰で岡山大学大学院に入学できました。ありがとうございました。

プロジェクトマネージャーからのメッセージ

このメッセージを読んでいるそのあなた!「大学院は何をやる場所ですか」と聞かれたら、何と答えますか。そう、もちろん、「研究する場所」ですね。それは、「研究する」とは、【何を】【どうする】ことなのでしょう。そもそも、「大学」と「大学院」は、どこが違うのでしょうか。

大学院予備教育特別コースは、「岡山大学の大学院で学びたい!」「大学院ってどういうところ?」「大学院に入る前に日本語を上達させておきたい!」と思っている日本語学習者のために作られました。

このコースは、受講生が学術的な興味・関心の幅を広げつつ、自身の専門領域に対する理解を深められるよう、また、学術的な場面で求められるコミュニケーション能力を伸ばせるよう、カリキュラムを組んでいます。このコースについてもっと知りたいと思ってくれた人は、ぜひ一度インターネットで【岡山大学プレマスター】を調べてみてください。その後で、ぜひ【岡山大学研究者総覧】も調べてみてください。岡山大学の教員がどういう学問領域で研究を進めているか、見ることができます。「研究って大変そうだけど楽しそう!」という人からの応募を待っています。

在籍者数

- 2014年10月期……17名
- 2015年 4月期……22名
- 10月期……30名
- 2016年 4月期……16名
- 10月期……19名
- 2017年 4月期……14名
- 10月期……17名
- 2018年 4月期……13名
- 10月期……26名

入学者の国・地域

- ロシア、モンゴル、中国、香港、台湾、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、イタリア

進路

研究科への入学時期	入学者数	研究科
2016年10月	9名	9名: 社会文化科学
2017年 4月	7名	5名: 社会文化科学 1名: 教育学、自然科学
10月	6名	5名: 社会文化科学 1名: 環境生命科学
2018年 4月	8名	4名: 社会文化科学 1名: 教育学、自然科学、環境生命科学、ヘルスシステム統合科学
10月	5名	5名: 社会文化科学

毎月の生活費(目安)

アパート代	40,000円	交通費	0円
光熱水料	15,000円	その他	15,000円
食費	30,000円		
合計			100,000円

